



【学校教育目標】

笑顔いっぱい

Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

自分の命は自分で守る！

4月17日、高島消防所の消防士さん達に來校いただき、今年度1回目の避難訓練を行いました。

昨年度も話したのですが、「避難訓練は常に100点でなければなりません。学校目標『笑顔いっぱい』ですが、この学習だけは、笑顔ではだめなのです。」という私からの厳しい言葉と「自分の命は自分で守る」という合言葉に、みんながうなずきながら耳を傾けてくれました。さすが高島っ子です。

高島小中学校では、災害時に次の合言葉をもとに避難を行います。

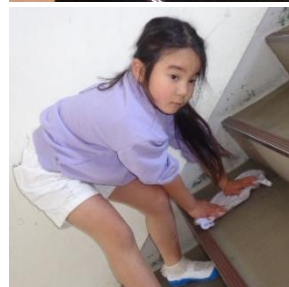
- ⑦：おさない
- ⑧：かけない（走らない）
- ⑨：しゃべらない
- ⑩：もどらない
- ⑪：ちかよらない

お礼の言葉で代表のさんが、「避難訓練の大切さと災害時には家庭でも『おかしもち』を考えて行動します。」と話してくれました。まさに、私たちが伝えたかったことです。火事を含め、災害はいつ起こるか分かりません。どこにいても、「自分の命は自分で守る」ことができるようになって欲しいと願います。



小学生10名・中学生4名での学びが進んでいます！

4月当初は少し緊張気味だった小1年生のさん、さん、さん、中1年生のさんたちも新しい環境に慣れ、毎日元気に学校生活を楽しんでいます。学習面でももちろんですが、休み時間や掃除の時間等、きらきらと輝いている姿が見られ嬉しく思います。



学習面、生活面、教育活動等、お子さんのことについてお気づきの点がありましたら、いつでもご連絡ください。よろしくお願いいたします。